

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣 殿

地域型住宅グリーン化事業 適用申請書  
【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。  
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実と相違ありません。

地域型住宅の名称

志太パッシブエコハウス

グループの名称

(一社)志太建築士会 P, eco

直近採択グループ番号

06-0734-0435

(グループ代表者)

代表者名

佐野 芳正

代表者印

代表者所属先

佐野設計工房一級建築士事務所

代表者所在地

静岡県藤枝市茶町2丁目14-16

代表者電話番号

05-4644-3383

(グループ事務局)

事務局事業者名

株式会社中澤住宅工房

事務局担当者名

中澤 渉

印

事務局郵便番号

426-0025

事務局所在地

静岡県藤枝市藤枝四丁目5-14

事務局電話番号

05-4644-5064

事務局FAX

05-4646-1971

事務局担当者E-mail

nakazawa@e-nakazawa.com

1. 地域型住宅の名称(必須)	志太パッシブエコハウス
2. グループの名称(必須)	(一社)志太建築士会 P. eco
3. 直近採択グループ番号(必須)	06-0734-0435
4. 地域型住宅供給対象地域(必須)	静岡県
5. 結成年(必須)	2012 年
6. グループ代表者名(必須)	佐野 芳正
7. グループ代表者の所属先(必須)	佐野設計工房一級建築士事務所
8. グループ代表者所在地(必須)	静岡県藤枝市茶町2丁目14-16
9. グループ代表者電話番号(必須)	05-4644-3383
10. グループ事務局事業者名(必須)	株式会社中澤住宅工房
11. グループ事務局担当者名(必須)	中澤 渉
12. グループ事務局郵便番号(必須)	426-0025
13. グループ事務局所在地(必須)	静岡県藤枝市藤枝四丁目5-14
14. グループ事務局電話番号(必須)	05-4644-5064
15. グループ事務局FAX番号(必須)	05-4646-1971
16. グループ事務局担当者E-mail(必須)	nakazawa@e-nakazawa.com

(構成員数)		(構成員を含まない理由)
I. 原木供給	4	
II. 製材・集成材製造・合板製造	7	
III. 建材流通(木材を扱わない事業者を除く)	8	
IV. プレカット	2	
V. 設計	12	
VI. 施工	6	/
VII. 木材を扱わない流通	0	
VIII. I～VII以外の業種	0	

A. 使用する地域材に関する事項 (必須)	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称		国内・国外	
			番号記入欄			
<input type="checkbox"/> 合法木材証明制度を利用する <input type="checkbox"/> 合法木材証明制度を利用する <input type="checkbox"/> PEFC認証制度を利用する <input type="checkbox"/> PEFC認証制度を利用する <input type="checkbox"/> SGEC認証制度を利用する <input type="checkbox"/> FSC認証制度を利用する <input type="checkbox"/> FSC認証制度を利用する <input type="checkbox"/> FIPPC認証制度を利用する <input type="checkbox"/> クリーンウッド法に基づく証明 <input type="checkbox"/> クリーンウッド法に基づく証明			※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1. 都道府県の産地認証制度等によるもの 2. 民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3. 林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)」に基づき合法性が証明されるもの 4. クリーンウッド法に基づき合法であることが確認された木材・木材製品(合法伐採木材等証明)			
		国産材	3	国内		
		外材	3	国外		
		国産材	2	国内		
		外材	2	国外		
		国産材	2	国内		
		国産材	2	国内		
		外材	2	国外		
		国産材	2	国内		
		国産材	4	国内		
		外材	4	国外		
	静岡県産材スギ・ヒノキ	静岡県	静岡県産材証明制度	1	国内	

B. 平成30年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世帯同居対応加算要望戸数 (必須)	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		5	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	3	戸		
					上記の内、三世帯同居加算を要望(上限30万円)	1	戸		
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸		
					上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸		
	長寿命型	長期優良住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		2	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	1	戸		
					上記の内、三世帯同居加算を要望(上限30万円)	0	戸		
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		0	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸		
					上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸		
	C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		0	戸	
					加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸	
						上記の内、三世帯同居加算を要望(上限30万円)	0	戸	
					その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸	
					加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸	
						上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸	
			高度省エネ型	認定低炭素住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		0	戸
						加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
							上記の内、三世帯同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
						その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		0	戸
						加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
							上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
高度省エネ型		性能向上計画認定住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		0	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸		
					上記の内、三世帯同居加算を要望(上限30万円)	0	戸		
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸		
					上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸		
高度省エネ型		性能向上計画認定住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		0	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸		
					上記の内、三世帯同居加算を要望(上限30万円)	0	戸		
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		0	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸		
					上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸		
高度省エネ型	ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限125万円)		0	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸			
				上記の内、三世帯同居加算を要望(上限30万円)	0	戸			
			その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限125万円)		0	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸			
				上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸			
高度省エネ型	ゼロ・エネルギー住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限140万円)		0	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸			
				上記の内、三世帯同居加算を要望(上限30万円)	0	戸			
			その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限140万円)		0	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸			
				上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸			
D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール (必須)	優良建築物の申請棟数		今年度要望する棟数及び面積	0 棟	/				
				0 m <sup>2</sup>					
			その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積	0 棟		0 m <sup>2</sup>			
E. 平成29年度の執行状況 (必須)	長寿命型(長期優良住宅)								
	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)								
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)								
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
	高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)								
採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸	
優良建築物型									
採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績(竣工予定含む)棟数	0	戸	
採択床面積	0	m <sup>2</sup>	交付申請床面積	0	m <sup>2</sup>	完了実績(竣工予定含む)床面積	0	m <sup>2</sup>	





















1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 志太パッシブエコハウス	(地域型住宅供給対象地域) 静岡県
2. グループの名称・結成年(必須)	(グループの名称) (一社)志太建築士会 P, eco	(結成年) 2012 年
3. 過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	06-0734-0435	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。  
※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア. 特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	○エネルギー事情を考慮すると「自然循環型」パッシブデザインが重要となり、自然風利用・屋光利用・日射熱利用・日射熱の遮蔽等考慮した計画を、東海地震に対応し長期優良住宅の耐震強度とともに確保する。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	○「自然循環型」パッシブハウスで、省エネルギーで住みよい家→図面・計画書を技術部会で承認 ○静岡県産材証明制度で認証された県産材で建てる木のぬくもりを感じる家。使用部位は、軸組み在来工法は、静岡県産材スギ・ヒノキ材を主要構造部に50%以上を使用、枠組み壁工法は、下地材に使用。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	○静岡県中部地区は、全国的に見ても日射量が多く、冬季気温も温暖でありパッシブデザインを採用する。	◎
④①～③の背景	静岡県においては、国有林を含めて約50万ヘクタールの森林が存在しており、県土面積の65%を占めています。このうち、約60%はスギ・ヒノキの人工林です。これらの地域性を活かし森林所有者、森林の利用者、周辺住民及び行政を含め、森林景観形成の必要性を認識し地域型住宅の普及促進するために取組みを行なう。	○
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		

イ. 効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a		
①-1 用材の寸法規格化	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: 標準設計図書及び標準見積書を作成し、使用材料の規格を統一し合理化を図る。	◎
①-2 使用建材の統一	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: 標準設計図書及び標準見積書を作成し、使用材料の規格を統一し合理化を図る。	◎
①-3 標準仕様の設定	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: 標準設計図書及び標準見積書を作成し、使用材料の規格を統一し合理化を図る。	◎
②-1 建材・資材調達共同化	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: 原木供給、製材製造、建材流通、プレカット等の構成員と協力して共通部材、標準部材の合理化を図る。	○
②-2 調達事務の合理化	■ 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:	
③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	■ 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:	
④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	■ ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
b		
① グループの信頼性向上に向けた施工基準	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 設計、施工、建材、設備構成員で部材の性能を精査し、施工基準を定め構成員に学習会を開催し普及促進を行なう。	◎
② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: パッシブデザインの性能と仕様に係る部材には、仕様書設計図書に性能を表示する。	○
③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 標準設計図書及び標準見積り書による。	○
④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 勉強会、外部講師による講習会を開催し信頼性の向上を図ります。	◎
c		
① 週休2日制の導入の取組	■ ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 技術委員会の講話、実技講習会開催。	◎
③ 社会保険への加入	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 協会健保の窓口業務の実施。	◎
④ 安全及び健康の確保のための取組	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 各種講習会開催	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	123	

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 志太パッシブエコハウス	(地域型住宅供給対象地域) 静岡県
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) (一社)志太建築士会 P, eco	(結成年) 2012 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	06-0734-0435	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取り組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。  
※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ. 長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】			◎、○ 記入欄	
a	① 住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	■ ない □ ある → 内容:	
		①-2 情報サービス機関の活用	■ ない □ ある → 内容:	
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない ■ ある → 内容: 住宅履歴情報を義務化とし、報告書を事務局に届け出て管理し住宅の維持管理体制を整える。	◎
	② メンテナンス基準	②-1 点検の共通ルール	□ ない ■ ある → 内容: 地域型住宅の長寿化に向けてグループとして点検内容、診断基準を定め、引き渡し後30年後までの維持管理計画書を策定し施工業者で定期点検の実施を行い住まい手の安心と信頼を確保する。	◎
		②-2 補修の共通ルール	■ ない □ ある → 内容:	
		②-3 点検補修実施の確認手法	■ ない □ ある → 内容:	
	③ 住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない ■ ある → 内容: 地元のイベント等に参加し地域型住宅の普及、住宅相談(月1回開催)、DIY相談等行なう。	◎
		③-2 DIY体験会等の実施	■ ない □ ある → 内容:	
		③-3 その他の相談会等の実施	□ ない ■ ある → 内容: 行政と連携を組み相談会開催	◎
	④ 維持管理委員会等の設置	□ ない ■ ある → 内容: 技術部会の中より既存住宅対応チームで維持管理の検討を行う。	◎	
⑤ その他の維持管理の手法	■ ない □ ある → 内容:			
b	① グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない ■ ある → 内容: 新築住宅請負の際、認められた住宅瑕疵保証制度に登録、加入することを確認するとともに構	◎	
	② 過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない ■ ある → 内容: 技術部会で実施。	○	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。				

エ. グループの技術力の向上

【平成30年度対応方針】			◎、○ 記入欄
a	① 未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない ■ ある → 内容: 地域型住宅は、長期優良住宅認定の取得において、未経験の構成員が含まれるため、引き続き	◎
	②-1 品質管理のための共通ルール	■ ない □ ある → 内容:	
	②-2 上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない ■ ある → 内容: 年4回程度実施される技術講習会で確認。	○
	③-1 需給計画の策定	□ ない ■ ある → 内容: 作成した志太パッシブエコハウスのモデルプラン、基本積算書、パンフレットの配付を充実させ活性化に努力します。	○
	③-2 技術力向上のための中長期的な計画	□ ない ■ ある → 内容: 年4回程度実施される技術講習会で確認。	○
	④ ③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない ■ ある → 内容: モデルプランを使い各種基準の具体的な事例を上げ各業種の技術向上を図ります。	
b	①-1 省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数 5 今年度の参加目標人数 5	◎
	①-2 省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数 5 今年度の参加目標人数 5	○
	② 省エネ技術講習会への参加促進のための取組	■ ない □ ある → 内容:	
c	① 新たな技術等の導入	□ ない ■ ある → 内容: 技術委員会を中心に設計チームでOエネ開発、検証等を引き続き行う。	○
	② 新たな技術等の開発	□ ない ■ ある → 内容: 構成員同士の完成物件を使い現場での技術向上を図る。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) <b>志太パッシブエコハウス</b>	(地域型住宅供給対象地域) <b>静岡県</b>												
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) <b>(一社)志太建築士会 P, eco</b>	(結成年) <b>2012 年</b>												
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	<b>06-0734-0435</b>													
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。														
オ. 地域の産業・住文化・景観等への寄与														
【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄												
a	地域材利用に関する													
①	共通 ルール(必須)	主要構造材(横架材を除く)に50%以上指定の地域材を使用する。枠組み壁工法は下地材に使用する。												
②	地域材利用の1棟当たりの割合(必須)	<input type="checkbox"/> 50%未満 <input checked="" type="checkbox"/> 50%以上 <input type="checkbox"/> 80%以上												
③	標準的な地域材の使用部位(必須)	<table border="1"> <tr> <td>主要構造材</td> <td>土台: <input type="checkbox"/> 使用していない    <input checked="" type="checkbox"/> 使用している</td> </tr> <tr> <td></td> <td>柱: <input type="checkbox"/> 使用していない    <input checked="" type="checkbox"/> 使用している</td> </tr> <tr> <td></td> <td>梁・桁等の横架材等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない    <input type="checkbox"/> 使用している</td> </tr> <tr> <td>羽柄材</td> <td>間柱、根太、垂木等: <input type="checkbox"/> 使用していない    <input checked="" type="checkbox"/> 使用している</td> </tr> <tr> <td>造作材</td> <td>枠材、廻縁等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない    <input type="checkbox"/> 使用している</td> </tr> <tr> <td>板材</td> <td>壁板、床板等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない    <input type="checkbox"/> 使用している</td> </tr> </table>	主要構造材	土台: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している		柱: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している		梁・桁等の横架材等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している	羽柄材	間柱、根太、垂木等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している	造作材	枠材、廻縁等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している	板材	壁板、床板等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している
主要構造材	土台: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している													
	柱: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している													
	梁・桁等の横架材等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している													
羽柄材	間柱、根太、垂木等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している													
造作材	枠材、廻縁等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している													
板材	壁板、床板等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している													
④	地域材の流れ(フロー図)などグループの取組に関する補足説明	<p> <b>原木供給</b>                  (森林組合)                  ・静岡県産材活用促進                  ・県産材取組推進事業             </p> <p> <b>森の循環</b>                  (伐採→再生)                  ・地域の環境保全                  ・産地創出                  ・山の再生                  ・環境教育             </p> <p> <b>技能の伝承</b>                  (工務店・大工)                  ・在来木造住宅の技術の伝承                  ・職人の育成             </p> <p> <b>住環境</b>                  ・風土に合った住宅                  ・文化に合った街並み                  ・暮らしを育む             </p> <p> <b>志太パッシブエコハウスの開発(設計)</b>                  ・パッシブデザインによる省エネ・健康住宅                  ・構造等の標準化による低コスト化             </p>												
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループ構成員が閲覧できるブログ情報により地域材供給グループによる材料の在庫情報(特に不足が予想される資材)の情報を流す。												
	①-2 地域材価格の共有の仕組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループ構成員が閲覧できるブログ情報により地域材供給グループによる材料の在庫情報(特に不足が予想される資材)の情報を流す。												
	② グループ全体における地域材の需給予測	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 今後木造建築物が本事業の対象となる為、今までより使用量は増えると予想されます。本会は、建築士の会が主となっている為一般建築物に普及する事が考えられます。												
c	①-1 畳の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 今年度の使用予定枚数(1畳換算) 10枚												
	①-2 和瓦の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 今年度の使用予定枚数: 50坪												
	①-3 襖の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 今年度の使用予定枚数(3×6換算) 10枚												
	①-4 障子の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 今年度の使用予定枚数(3×6換算) 6枚												
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 各町並みに溶け込むデザインを推奨します。												
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 壁に塗り壁等伝統工法を推奨します。												
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 各町並みに溶け込むデザインを推奨します。												
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 各地域に融合する住まい方を検討する事を推奨します。												
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 各地域の町並みを、まちづくり委員会で検討し推奨します。												
	④ 和の住まいの要素を取り入れた取組	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 木材を多用して快適木造建築を推奨します。												
	その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	一部施工グループの構成員によっては、全て手刻みによる加工を行なうため地域材の供給の流れの中で、製材・集成材合板グループから直接購入を行なう場合がある。												
カ. その他														
【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄												
東日本大震災の復興に資する取組	応急危険度判定士の派遣体制の充実。耐震構造の技術講習会開催。	○												
平成28年熊本地震の復興に資する取組	応急危険度判定士の派遣体制の充実。耐震構造の技術講習会開催。熊本震災視察団の派遣(済)、報告会開催。	○												

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 志太パッシブエコハウス	(地域型住宅供給対象地域) 静岡県
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) (一社)志太建築士会 P, eco	(結成年) 2012 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	06-0734-0435	

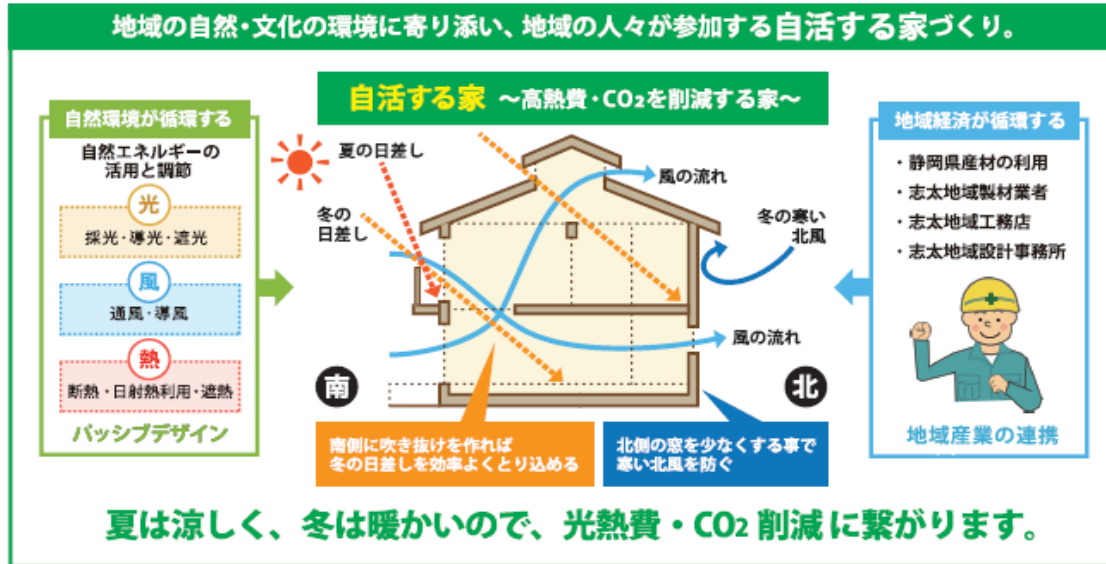
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ. グループが取組む木造住宅・建築物の特徴

※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。

※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

ゼロエネルギー住宅の具体的な技術講習会の開催。モデルプランの配布。



※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。